



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えなさい。

2022年5月10日朝刊西部版

湖西市出身の江戸時代
夏目麿をしのぶ
顕彰祭



夏目麿をしのんで焼香する参列者
湖西市白須賀の礼雲寺

没後200年の国学者
夏目麿をしのぶ
目に思いをはせた。
麿の功績を伝承す

い、没後200年の節
香し、地元の人だ。

代の国学者
夏目麿
(みかまろ、
1773〜
1822
年)の顕彰
祭がこのほ
ど、出生地
の同市白須
賀の礼雲寺
で開かれ
た。住民ら
が法要を行
い、没後200年の節
目に思いをはせた。
麿の功績を伝承す
る夏目麿顕彰会が、
命日の5月5日に毎年
開いている。麿は本
居官長の元へ入門して
識見を高め、天皇の陵
墓を図に示した「皇陵
図」をまとめたことな
どで知られる。180
3年に測量で白須賀を
訪れた伊能忠敬とも接
点を持った。
コロナ禍で昨年まで
2年連続で中止とな
り、今年は地元住民の
みに出席者を制限して
開催した。参列者は焼

①湖西市出身の国学者である夏目麿が入門した人物とは誰か。文中から抜き出して答えなさい。

()

②夏目麿の業績には、どのようなことがあったのか。記事を参考にしながら、説明しなさい。

[]

③夏目麿は、江戸時代に日本の地図の作成に関わった伊能忠敬と交流があった。どのような交流の機会があったのか。記事を参考にしながら、説明しなさい。

[]

④あなたの住んでいる地域で、江戸時代に学問の分野で業績を残した人物の例を一人挙げ、説明しなさい。

[]

年 組 名前



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2022年5月10日朝刊西部版

没後200年の国学者
夏目夔麿をしのぶ
出生地湖西で顕彰祭
湖西市出身の江戸時



夏目夔麿をしのんで焼香する参列者
湖西市白須賀の礼雲寺

い、没後200年の節
目に思いをはせた。
夔麿の功績を伝承す

のんだ。

代の国学者
夏目夔麿
(みかまろ、
1773〜
1822
年)の顕彰
祭がこのほ
ど、出生地
の同市白須
賀の礼雲寺
で開かれ
た。住民ら
が法要を行
い、没後200年の節
目に思いをはせた。
夔麿の功績を伝承す
る夏目夔麿顕彰会が、
命日の5月5日に毎年
開いている。夔麿は本
居官長の元へ入門して
識見を高め、天皇の陵
墓を図に示した「皇陵
図」をまとめたことな
どで知られる。180
3年に測量で白須賀を
訪れた伊能忠敬とも接
点を持った。
コロナ禍で昨年まで
2年連続で中止とな
り、今年は地元住民の
みに出席者を制限して
開催した。参列者は焼
香し、地元の人を

①湖西市出身の国学者である夏目夔麿が入門した人物とは誰か。文中から抜き出して答えなさい。

(**本居宣長**)

②夏目夔麿の業績には、どのようなことがあったのか。記事を参考にしながら、説明しなさい。

(例)天皇の陵墓を
図に示した「皇陵図」
をまとめたこと。

③夏目夔麿は、江戸時代に日本の地図の作成に関わった伊能忠敬と交流があった。どのような交流の機会があったのか。記事を参考にしながら、説明しなさい。

(例)1803年に測量のため現在の湖西市白須賀付近を訪れていた伊能忠敬と接点をもったこと。

④あなたの住んでいる地域で、江戸時代に学問の分野で業績を残した人物の例を一人挙げ、説明しなさい。

(例)現在の浜松市にあたる地域で神官の家に生まれた賀茂真淵は、国学者として万葉集の歌を研究し「万葉考」などの著書を残した。

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 伊藤大介(静岡聖光学院中学・高校 教諭)

(中学校~高校/社会、総合)